

2017年度 国際学部/国際文化学部 短期留学実施概要

国際学部・国際文化学部では、短期留学制度が充実しています。短期留学制度へ参加の方法は大きく分けて2つです。学部が企画した研修に参加する方法と、語学学校や研修機関を各自で見つけて計画を立て、龍谷大学に申請する方法(自己応募)です。
興味のある学生は、短期留学説明会で制度を理解した上、行き先別説明会に参加しましょう。

短期留学説明会

日時：2017年4月11日(火) 12:25~13:05

場所：和顔館 201

※行き先別説明会の日程は、「留学 week」のチラシに記載しています。

短期留学(学部企画)

- 申込方法：「短期留学申込書と誓約書」を提出
※上記書類は国際学部 HP 内のダウンロードセンターよりダウンロード可能
- 提出期間(学部企画)：
2017年5月22日(月) 8:45 ~ 5月26日(金) 17:15
- 提出先：国際学部 留学サポートデスク
(和顔館 1 階 グローバル教育推進センター内)
- 受付方法：先着順 申込期間内でも、定員に達し次第受付を終了します。

※春期(2018年2月)実施プログラムのオーストラリア(メルボルン)は、上記申込期間にて受付を行います。
それ以外の春期プログラムについては秋の留学 WEEK で別途募集期間など説明を行います。

【参加費用について】

空港税や燃油サーチャージが含まれるか、別途必要か、表記に注意。

※為替レート等により変動します

※先着順について

以下の条件のもと、先着順とします。

- ・ 申込書を不備なく作成する
- ・ 出発前のオリエンテーション(全3~4回)に必ず参加する
- ・ 大学の求める事項を遵守する
- ・ 期限内に各種書類を提出する

短期留学(学部企画) 手続きの流れ

～出発前～

①学部企画参加の申込み

②出発前オリエンテーションへ参加・海外旅行傷害保険に加入

オリエンテーションは複数回開催されます。参加必須です。

～帰国後～

③各研修必要な書類を帰国後10日以内に提出(基本は以下の3点)

・ 修了証(写)・レポート(所定の様式で作成)・アンケート

④単位認定審査 提出書類を基に審査されます。

⑤単位認定 帰国直後の成績配布時ではなく翌セメスターの成績表に反映されます。

夏期実施プログラム

【学部企画】

（※国際文化学部/国際学部 IC 学科生 対象）



カナダ・バンクーバー 2週間短期語学研修



《プログラム説明会：2017年4月26日(水)

昼休み 12:25-13:05 和顔館 201 教室》

研修先： International language of Academy of Canada (アイラック・ILAC)

日程： 2017年8月13日(日)～8月27日(日) 15日間

(帰国日は翌日28日(月))

授業時間： 45時間（アクティビティを除く）

募集人数： 10名以上～20名以内（最少催行人数10名）

参加費用： 2人部屋：335,000円程度 個室：339,000円程度

（語学学校費(入学金含む)、ホームステイ代、航空券代、食費、ウィスラーへの小旅行移動費用）

※テキスト代(50ドル程度)は、別途現地で払う必要があります。

※別途、燃油SC要：7,000円(2017年3月現在、今後変更の可能性あり)

認定単位： 【国際文化学部生】2単位【外国語(海外研修)】※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】2単位【語学研修 B(英語)】

企画手配： ピュアカナダ留学センター

・・・研修のポイント・・・

◆**バンクーバーの環境** バンクーバーは13年連続で『世界で最も住みやすい街世界ランキング トップ3(うち8回世界一)』に輝く、自然と都市が共存する美しい都市。特に夏は日本の春の様に爽やかで快適！夜は9時過ぎまで明るく、治安もよく、放課後も有意義に過ごせます。冬季オリンピック開催地として有名です。

◆**ILACでの英語研修** ILACは世界70カ国から留学生が集う抜群の国籍比率を誇り、世界中の友達ができます。カナダ最多17レベルに分かれ、英会話を伸ばすメイン授業と選択授業(発音矯正など多彩)で、バランスよく楽しく勉強できます。

◆**ILACの講師陣** 優秀な講師陣は全員が四大卒で英語講師の資格(TESL)を持ち、海外での教師経験があるので楽しく&しっかり学べます。過去11年間龍大からの学生を受け入れていています。

◆**多彩なアクティビティと、ウィスラー旅行** 放課後&週末は、市内観光や現地イベントなど多彩なアクティビティを用意(自由参加、有料と無料のもの有)。冬季五輪が行われた世界的スキーリゾート【ウィスラー】へご参加(移動費無料)。このチャンスを逃す手はありません！(あまりの美しさに涙を流して感動した龍大の先輩もあるほど！)

◆**滞在方法** 現地の家庭にホームステイ。個室か2人部屋(龍谷大生同士)の2タイプから選べます。

◆**現地でのサポート** 学校&ピュアカナダ留学センター現地オフィスにそれぞれ日本人スタッフが常駐。フレンドリーで心強いサポート。ピュアカナダ代表者が日本から現地まで同行するのも安心です。(往路&復路)

◆過去11年で255名の龍大生が参加し、【この研修がきっかけで人生が変わった】【成長を実感できた】【積極性が身についた】等の感想が多く、その後、長期留学実現につなげた龍大の先輩多数。

◆**詳しくは写真と体験談で！** 実際に参加した先輩たちの生の声カナダ留学を決意する背中を押してくれるかも！過去8年の龍大参加者170名以上の感想を確認できます。

→ www.p-u-r-e.net/ryukoku.html



カナダ・バンクーバー 4週間短期語学研修



《プログラム説明会：2017年4月26日(水)

屋休み 12:25-13:05 和顔館 201教室》

研修先: International language of Academy of Canada (アイラック・ILAC)

日程: 2017年8月13日(日)~9月8日(金) 27日間

(帰国日は翌日9日(土))

授業時間: 91.5時間(アクティビティを除く)

募集人数: 10名以上~20名以内 (最少催行人数10名)

参加費用: 2人部屋: 447,000円程度 個室: 456,000円程度

(語学学校費(入学金含む)、ホームステイ代、航空券代、食費、ウィスラーへの小旅行移動費用)

※テキスト代(50ドル程度)は、別途現地で払う必要があります。

※別途、燃油SC要: 7,000円(2017年3月現在、今後変更の可能性あり)

認定単位: 【国際文化学部生】4単位〔外国語(海外研修)〕※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】4単位〔語学研修 B(英語)〕

【国際学部 GS 学科生】4単位(海外研修)

企画手配: ピュアカナダ留学センター



・・・ 研修のポイント ・・・

◆**バンクーバーの環境** バンクーバーは13年連続で『世界で最も住みやすい街世界ランキングトップ3(うち8回世界一)』に輝く、自然と都市が共存する美しい都市。特に夏は日本の春の様に爽やかで快適!夜は9時過ぎまで明るく、治安もよく、放課後も有意義に過ごせます。冬季オリンピック開催地として有名です。

◆**ILACでの英語研修** ILACは世界70カ国から留学生が集う抜群の国籍比率を誇り、世界中の友達ができます。カナダ最多17レベルに分かれ、英会話を伸ばすメイン授業と選択授業(発音矯正など多彩)で、バランスよく楽しく勉強できます。

◆**ILACの講師陣** 優秀な講師陣は全員が四大卒で英語講師の資格(TESL)を持ち、海外での教師経験があるので楽しく&しっかり学べます。過去11年間龍大からの学生を受け入れています。

◆**多彩なアクティビティと、ウィスラー・ビクトリア旅行** 放課後&週末は、市内観光や現地イベントなど多彩なアクティビティを用意(自由参加、有料と無料のもの有)。冬季五輪が行われた世界的スキーリゾート【ウィスラー】、花の都【ビクトリア】へご参加(移動費無料)。このチャンスを逃す手はありません!

◆**滞在方法** 現地の家庭にホームステイ。個室か2人部屋(龍谷大生同士)の2タイプから選べます。

◆**現地でのサポート** 学校&ピュアカナダ留学センター現地オフィスにそれぞれ日本人スタッフが常駐。フレンドリーで心強いサポート。ピュアカナダ代表者が日本から現地まで同行するのも安心です。(往路)

◆過去11年で255名の龍大生が参加し、【この研修がきっかけで人生が変わった】【成長を実感できた】【積極性が身についた】等の感想が多く、その後、長期留学につなげた龍大の先輩多数。

◆**詳しくは写真と体験談で!** 実際に参加した先輩たちの生の声カナダ留学を決意する背中を押してくれるかも!過去8年の龍大参加者170名以上の感想を確認できます。

→ www.p-u-r-e.net/ryukoku.html



フィリピン・セブ 短期語学研修

《プログラム説明会：2017年4月24日(月)

昼休み 12:25-13:05 和顔館 201 教室》

研修先： University of the Visayas ESL Center

日程： 2017年8月13日(日)～9月9日(土) 28日間

研修時間： 106.6時間

募集人数： 10名以上20名程度(最少催行人数10名)

参加費用： 300,000円程度

(語学学校学費(入学金含む)、教材代、寮費、滞在(水道光熱)費、食費、SSP取得費用、学生ID代、航空券代、燃油税込)

※SSP: Special Study Permit, 特別就学許可証

※現地で研修先機関(UV ESL Center)へ直接支払う費用はありません。

※フィリピン出国時の国際線空港施設使用料(750ペソ)が別途必要となります。

認定単位：【国際文化学部生】4単位〔外国語(海外研修)] ※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】4単位〔語学研修 B(英語)]

【国際学部 GS 学科生】4単位(海外研修)

企画手配： ㈱JTB 西日本 京都支店

・・・研修のポイント・・・

◆ フィリピンの環境

フィリピンは島ごとに言語が異なるため、

英語を公用語として使用しています。また留学地のセブは、大人気のリゾート地です。治安もよく物価も安いので、とても過ごしやすい環境です。

◆ フィリピンにおける語学研修

フィリピンではマンツーマンレッスンを主体とし、少人数制のグループレッスンも行うことで、人前で話すことに自信を持ってもらうようにしています。フィリピン人の英語水準は高く、訛りも少なく、ネイティブ並の英語能力を持っていることが特徴です。

◆ UV ESL Center とは

セブで最初に設立され、最も歴史あるピサヤ大学の ESL として、2009年に設立されました。セブ市内中心部に位置しており、周辺にコンビニエンスストアやレストランも多く、利便性が高いセブ市のバニラットに立地しています。また、学内には、図書館やフィットネスジムなどの施設もあり、快適な環境で英語学習できる条件が整っていることが最大の魅力です。毎月第4週目の土曜日には、ボランティア活動が実施されます。孤児院での本の読み聞かせ、小学校での畑づくりの手伝いやペンキ塗りの手伝いなどの内容から興味のある活動を選び、参加できます。

◆ 語学研修以外

物価も安いいため、近隣諸島や都市(ボラカイ島、ギラマス、イロイロシティ、セブ島)などのリゾート地へ週末旅行することも可能です。

◆ 宿泊寮とホスピタリティ

宿泊先は、学校建物に併設された UV ESL Center 寄宿舎です。明るく清潔で、トイレ/シャワー・エアコン・TV・冷蔵庫・クローゼットが完備されています。食事も休日を含め 3食提供され(外食も OK!), 週 2 回の洗濯と掃除サービスも留学費用に含まれております。※お部屋の入室人員は基本 3 名 1 室となり、龍谷大学外の学生と同じお部屋になる可能性がございます。



春期実施プログラム

【学部企画】 **(※国際文化学部/国際学部 IC 学科生 対象)**



オーストラリア ビクトリア州 4 大学 短期語学研修

大学コンソーシアム京都提供

《プログラム説明会：2017年4月25日(火)

昼休み 12:25-13:05 和顔館 201 教室》

研修先： ビクトリア州 4大学付属語学学校

研修期間： 2018年2月12日(月)～3月9日(日) 26日間(4週間)

※研修期間の日程です。

研修時間： 語学 100時間

募集人数： 10～30名程度(最少催行人数10名)

参加費用： 470,000～510,000円(2016年度実績)

(授業料、ホームステイ代、現地空港送迎費用、燃油SC代、空港諸税)

認定単位： 【国際文化学部生】4単位【外国語(海外研修)】※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】4単位【語学研修 B(英語)】

手配会社： STA TRAVEL (エスティーエートラベル)

各種手配連絡： MEC (メルボルン・エデュケーション・センター)

※春期(2018年2月)渡航ですが、

申込は早期受付(2017年5月26日(金)締切り予定)

につきご注意ください。



・・・ 研修のポイント ・・・

◆**メルボルンの環境** 世界一美しい街と言われるメルボルンは、ビクトリア様式と近代的な建築物が織り成す街並みが印象的です。“食の都”とも呼ばれ、グルメをうならせるレストランや小粋なカフェ、おしゃれでハイセンスなショッピングなど、お楽しみは盛りだくさん!

シティから1時間程で大自然に出会い、海と大地のエネルギーを満喫できます。

◆**留学先** ビクトリア州4大学付属語学学校(学生が選択します。)

(ディーキン大学、スインバーン工科大学、ビクトリア大学、オーストラリアン・カソリック大学)

◆**講義概要・到達目標** 各自のレベルに応じたインターナショナルクラスに入り、様々なテーマやトピックを扱うことにより、読む・書く・聞く・話す・文法に関する英語運用能力を高めることを目標とします。

また、オプションで現地学生との交流ができるパティープログラムや本格的なボランティア活動、週末は郊外へのエクスカージョンにも参加することができます。

◆**宿泊先** ホームステイ(1日2食～3食 ※派遣先によって異なる)

オーストラリアはホームステイのメッカです! ホームステイを通してオーストラリアの文化・社会に対する理解を深めることができます。

【学部企画】 **(※国際文化学部/国際学部 IC・GS 学科生対象)**

ニュージーランド ワイカト大学 短期語学研修

《プログラム説明会は、秋の留学 WEEK で行います。》

研修先： ワイカト大学附属語学学校(Pathways College)

日程： 2018年2月～3月 4週間 ※予定

研修時間： 週 23 時間

募集人数： 約5名以上～20名程度

参加費用： 500,000 円程度 ※別途、燃油SC要

費用に含まれるもの： 航空券、授業料、入学金、ホームステイ（1日3食付）、大学学生証、教材費、修了証、I7ホート往復シャトルバス、学内クリニック利用代

費用に含まれないもの： 現地通学費(8,000～9,000 円程度)

認定単位：【国際文化学部生】4 単位【外国語（海外研修）】※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】4 単位【語学研修 B(英語)】

【国際学部 GS 学科生】4 単位(海外研修)

企画手配： ワイカト大学日本事務所

※上記日程は現時点での予定です。変更となる可能性があります。



※春期渡航につき、申込は2017年10月中旬頃を予定しています。

ポータルにてお知らせいたしますので、各自で確認するようお願いいたします。

・・・研修のポイント・・・

◆Why New Zealand ?

ニュージーランドは『世界で最も平和な国』ランキングで常に上位に格付けされています。世界各国からの移民の受入れに積極的なこの国は、多様な文化を受け入れる土壤があるため、留学先としても高い評価を得ています。

◆ハミルトンの環境

人口約 15 万人のニュージーランド第 4 の都市です。街を一步出ると自然風景が広がっており、有名な観光名所であるロトルア（間欠泉）・ワイトモ洞窟へは車で 2 時間ほどの距離。市内には多国籍なレストランがあり、学生向けのおしゃれなカフェや娯楽施設も充実しているため、放課後も有意義な時間が過ごせます。

◆ワイカト大学での英語研修

研修場所はメイン・キャンパスの中央に位置しており、緑豊かな広大なキャンパスは学習するのに最適な環境です。各自のレベルに応じたインターナショナルクラスに入り、4 技能をバランス良く学ぶだけでなく、ディスカッションやプレゼンテーションなども実施します。また、教室外での経験にも重点を置いています。

◆ワイカト大学のホームステイ

ワイカト大学には専任のホームステイ・コーディネーターがおり、厳しいチェック（住環境・家族構成・近所の評判・犯罪歴）をクリアした登録ファミリーの中から皆様に合うホストファミリーをマッチングしています。

◆現地サポート

ベテランのスタッフ陣がサポートしており、日本人スタッフも駐在していますので、より安心して留学生活を送れます。

短期留学(自己応募)

(※国際学部/国際文化学部対象)

短期留学(自己応募)は各自で留学先を決定し、龍谷大学に申請する留学方法です。留学対象期間は、龍谷大学が定める夏期休業期間・春期休業期間です。規定に基づき許可された留学は、帰国後、所定の手続きを行った上で、内容に応じて単位認定が可能です。興味のある学生は、説明会に必ず参加して下さい。(制度の詳細は、国際文化学部生は「履修要項」、国際学部生は、「留学 Handbook」を参照)ください

*2017 年度

夏期休業期間：2017 年 8 月 8 日(火)～9 月 9 日(土)

春期休業期間：2018 年 1 月 31 日(水)～3 月 31 日(土)

※サマーセッションや追試を受ける学生は、その期間と重ならないよう計画を立てること。

万一、留学期間中に追試を受けなければならない等の事態に陥っても、特別措置は一切取りません。

■申込方法：下記書類を提出

①申請書 ②誓約書 ③推薦書 ④研修計画書 ⑤研修先機関の情報を確認出来る書類

※①～④は国際学部ホームページよりダウンロード可能

※⑤は、研修先機関の公式ホームページやパンフレットのコピーなど。名称、所在地、自身の申請するコース、日程、時間に蛍光マーカーで印をつけること。

■提出期間：夏期 **2017 年 5 月 22 日(月) 8:45～5 月 26 日(金) 17:15**

※春期の留学の提出期限については9月に発表予定

■提出先：国際学部 留学サポートデスク

(和顔館 1 階グローバル教育推進センター内)

短期留学(自己応募) 手続きの流れ

～出発前～

①申込書・留学先情報・専任教員推薦書の提出

※GS 学科生は、原則スーパーバイザーからの推薦書が必要です。

②海外旅行傷害保険に加入

③海外旅行保険説明会へ参加

～帰国後～

④下記書類を帰国後 10 日以内に提出

・修了証(写)・レポート(所定の様式で作成)・研修報告書・研修先機関より発行された修了証以外の書類(成績やアテンダンスなど※可能な限り)

⑤単位認定審査 提出書類を基に審査されます。

⑥単位認定

帰国直後の成績配布のタイミングではなく、翌 Semester の成績表に反映されます。

◆短期留学参加者の義務

龍谷大学の留学制度を利用して留学する学生は、本学が指定する保険に加入する必要があります。

龍谷大学が規定とする保険基準

補償項目	金額
傷害死亡	2000万円
傷害後遺障害	2000万円
治療・救援費用	3000万円
疾病死亡	1000万円
賠償責任	1億円
携行品損害	20万円
航空機寄託手荷物	10万円
航空機遅延	2万円

※本チラシに掲載の【学部企画】各短期研修プログラム、また短期留学（自己応募）に関してのお問い合わせは、国際学部 留学サポートデスク（和顔館1F）までお尋ねください。

※注意

原則、電話やメールでのお問合せは受付ておりません。
直接窓口まで相談にお越しく下さい。

